

郡上長良川ロータリークラブ

会長：松森正和 副会長：藤代昇 幹事：佐藤備子

第46期クラブテーマ
子供たちの未来へ

例会日：毎週水曜日 18:30~ (6~9月末 19:00~)

例会場及び事務所：白鳥町農業指導研修センター 2F

E-mail : gsrc@abelia.ocn.ne.jp 発行：クラブ会報委員会

TEL : 0575-82-3822 FAX : 0575-82-5191

第2157回 令和6年6月12日(水)

本日の行事 ガバナー補佐訪問・次期活動計画概要

2023-24 年度 松森正和会長

本日のお客様 ガバナー補佐 渡邊 剛様

次期ガバナー補佐

小林幹男様

各務原 RC

山田昭仁様

夢花火実行委員会

田中康裕様

清水正則様、河合恵様

幹事報告 佐藤備子幹事

* 6月ロータリーレート 1\$157 円

* ガバナーエレクト事務所より

次年度行事予定変更のお知らせ

* 各務原 RC より 次年度ガバナー補佐、
ガバナー公式訪問について

* 例会変更 郡上八幡、加賀中央、可児 RC

* 週報拝受 美濃、志摩 RC

第2156例会報告

会長挨拶

2023-24 年度 松森正和会長

皆さん、おはようございます。

本日は昨年に引き続き、正法寺様で早朝例会をさせていただき、改めて 1 年が早く感じます。本日は天気が良く、僕は梅雨入り前の天気が好きです。梅雨入りが遅れるようですが、梅雨があまり感じられないような年もありますので、災害なども気を付けなければと思います。

先週の日曜日に長良川環境レンジャー協会の水質調査が長滝の道の駅で行われ、参加された皆さん、お疲れさまでした。

参加人数が毎年ですが少なくて残念に思います。関中央ロータリークラブも同じ日に水質調査をされており、岐阜新聞に掲載されていました。高校生と水質調査を行ったとの記事が出ており、今更ですが高校生と一緒に水質調査をすれば違ったかなと思いました。内容も試験のようで、参加していた子供さんたちも喜んでやっていましたので、子供たちを巻き込むのもいいなと思いました。今日はこれで終わります。

早朝例会 ご法話

おはようございます。昨年に続いてお出かけ頂きありがとうございます。

快晴の朝を迎えまして、心が晴れ晴れとするような印象であります。昨日からどんなお話をさせて頂こうかと思案して、ほとんど一睡もできず朝になりました。

先ほどテープで聞いていただいたように、来年当山は開山されて 50 年ということになります。半世紀を迎えるという事に改めて驚きを覚えます。ご承知のようにこの寺は名古屋に本社のありますスズケンの研修道場としてスタート致しました。今はスズケンの研修は他所に拠点が移りまして、ここで研修することはありませんが、約 40 年前から地元の企業から新人研修をお願いしたいという事で、毎年行われております。今年も 4 月の初めに入社したばかりの新人が来られて、約半日、朝九時から午後三時までの時間の中で、坐禅をしたり、仏教の話を聞いたり過ごしていかれます。毎年の事ですが、彼らは仏教に触れる機会がなく社会人になりました、ですから見る事、聞くこと、やること、全て初体験という中で半日を過ごして、仏教というもの的世界観、価値観というものに初めて触れて、大きな感動を覚えながらどなたも山を下りていかれます。それが日常なり、仕事なりに生かされているか定かではありませんが、わずか半日とはいえ、そういう経験を得たという事は彼らの財産に



なっていくだろうと思いながら、或いは願いながら、一緒に過ごさせていただきます。例えて言うならば乾いた大地に水がしみていくかの如くという感じで、仏教に対する意識というものに目覚めると言いましょうか、初めて触れるものの考え方、捉え方に印象を深めて行くというような感覚が私にはありますし、後日彼らが書いてくれる感想文を読んでもそうしたことが伝わってくるという印象です。少し驚くことは、自分の家の菩提寺がどこか知らない子が結構います。又その菩提寺が何宗か知らない子が意外に多い。それほどまでに若い子にとって仏教は縁遠い存在になっているという印象があります。

数年前から新人だけではなく、2年目になった社員も一緒にやりましょうと提案しました。2年目の方は1年目の時と同じことをしますが、2年目は2年目なりの感動を覚えて帰ってくれます。1年目にそれぞれ配属されてやっていく中で、日常に追われてじっくりと自分を見つめる、向き合うということが出来ないままに2年目を迎えるという事で、初心を見つめ直す機会が2年目の方にあるという事で、また新たな印象を持ち帰ってくれるようです。

私達も色々な仕事なり雑事に追われて、なかなかゆっくりと手を合わせたり、自分と会話してみるとか、そういう時間が得られるようで得られない日常を過ごしています。そういう現実というものを振り返りながら、短い時間ですが、ここへお出かけ頂くという事は、ある意味、初心を取り戻すという風な形にもなるのかなという印象あります。

つい最近の事ですが、ある男性がお参りに来られました。数年前に亡くなられたお父さんの供養という事ですが、彼は高校生の頃に悩みがあつて私に相談しに来たことがありました。どんな悩みだったか忘ましたが、彼とお茶を飲みながら結構長い時間話をした記憶があります。その後、悩みが解決したかどうかわかりませんが、一度通学の電車で一緒になったのみで、全く出会う機会がございませんでした。ただお母さんから近況は耳に入っていますけれども、彼本人と出会う機会はありませんでした。数日前、30数年振りに再会致しました。お勤めの後、庫裏でお茶を飲みながら「いまはどうなの」という話をしました。お父さんが事業を経営されていて、その後を彼が引き継いで頑張っているという事でした。その彼が言ってくれた事の中に、「2,3年前に会社の状況も芳しくなく非常につらい時期があった。今はお陰様で軌道に乗って順調に推移しているけれども2,3年前どうしようもなくてここに一度來たんです。庫裏へ声を掛けたけれども声が小さかったのか返事がなかったので、そのまま帰りました。」という事を言ってくれました。「せっかく來てくれたのに、申し訳なかったね」と言いながら、それが一つのきっかけになったのかどうか分かりませんが、ここへ来てくれたという事が、私にとって嬉しい事でした。つまり何を言いたいかと言いますと、こういう空間に身をおいてみようと意識を持ってくれたことが嬉しかった。お寺というのはそういうものだ、法要だけではなく、自分自身と静かに向き合ってみる、日常を離れて自分と向き合ってみる空間がお寺だと私は理解をしておりまし、またそういう話を折に触れてしておりますので、そういう形で利用してくれることが非常に喜びになります。

話は変わりますが、この寺の毎月の行事の一つに朝の坐禅の会があります。この寺が出来て、最も長く続いている行事だと思いますが、毎月1日に朝5時半から始まります。これに毎回10人足らずの方が参加してくれますが、数年前まで岐阜から出かけてくれる男性がありました。いま彼は40代半ばだと思いますが、何年も続けて毎月來てくれました。岐阜から国道を走って朝5時のスタートに間に合うように来てくれます。ある時「それだけの時間をかけて来る理由は何なの。」と聞きましたら、「僕はここヘリセットをしに来るんです」と言ってくれました。この言葉が私にとって嬉しい答えでした。リセットする、これは言い方を換えれば自分自身を取り戻すためと言えますでしょうし、又初心に帰るという思いもあるかもしれません。彼は障害者施設で働いている方で、私には想像が出来ませんが、かなりハードなお仕事だろうと考えられます。そういう日常を離れてリセットしに来る、その姿勢がとても嬉しく、又そういうことにこの寺が役に立っているのであれば、尚ありがたいことだと思います。



寺院というものの本来の姿をこれからも求めながら、或いは追求しながら、或いは教えをお伝えしながら歩みを重ねて行ければと願っているところであります。

6月9日の日曜日に當麻曼荼羅というお軸の開眼供養を行います。この阿弥陀堂が出来ましたのは開山45周年記念という事ですので、すでに4年半になりますが、阿弥陀堂が出来まして以後、色々とご縁があつて仏像が増えてきております。観音様や新たな阿弥陀様は阿弥陀堂が出来て以降にお祀りしてほしいとお預かりしたもので、新たに當麻曼荼羅という軸も加わりました。この阿弥陀様も9日に開眼させていただこうと予定をしております。



50年前にここが出来た時は、本堂のご本尊であるお薬師様と、その前にお座りのお釈迦様の2体だけでした。それが時を重ねる中で、釈迦堂が出来て、阿弥陀堂が立ち、その前に閻魔堂も建立されました。私も一体仏像が何体あるか分からぬくらいに増えました。ほとんどがここでお祀りしてほしいとご縁ある方からお預かりしている物ばかりです。そういう意味でも皆さんのお気持ちに、この寺が色々な形で根付いてきていることに大変感謝をしながら日々を過ごしている所です。お寺の色々な利用の仕方はありますけれども、皆さんなりにこの寺に限らず、お寺というものが自分にとってどういう位置づけであるか、仏教がどういうものであるか、改めて見直していただきながら、その思いなり、心なりというものを是非お子さん方やご家族にお伝えしていただければと念ずるところです。ありがとうございました。

ニコBOX

ニコBOX委員会 井俣愛美君

松森正和君 おはようございます。正法寺様、本日はよろしくお願ひ致します。

佐藤備子君 とても爽やかな朝になりました。正法寺様、本日はよろしくお願ひします。

寺田澄男君 清々しい朝、早朝例会に感謝。正法寺様、ありがとうございます。

小島正則君 今日のコンペ、80台で頑張りましょう。

美谷添里恵子君 清々しい朝に気持ちも引き締まります。今朝はお世話になります。

山口里美君 朝早いのは気持ちいいです。年に一度の早朝例会、楽しみです。

遠藤正史君 今夜から毎週水曜日20時からふれあい創造館で、白鳥踊りの練習が始まります。本番に備えたいと思います。

井俣愛美君 正法寺様、本日はよろしくお願ひします。

同文 大村太郎君、藤代昇君、山下誠君、石徹白秀也君、清水英志君、鷺見啓兒君

次週行事予定

6月16日 奉仕作業（大中山村公園）

6月26日 休会

6月19日 最終例会

7月 1日 第1回会長幹事会（各務原市）

出席報告

出席委員会 石徹白秀也君

	会員数	出席者数	欠席者数	補正者数	出席率	出席免除
第2155回	34名	24名	9名		70.59%	1名
第2156回	34名	19名	14名		57.57%	1名